

## 仲尾台中学校 授業Ⅱ 公民的分野学習指導案

- 1 実施日時 平成17年11月18日(金) 11:50~12:40
- 2 学級 3年4組
- 3 授業者 教諭 長島和広
- 4 単元名 法律をつくろう ～わたしたちの願いを込めて～
- 5 単元目標

- 法律案をつくる学習の中で、課題意識をもって話し合いに参加し、国会について関心を深めている。  
(関心・意欲・態度)
- 法律をつくる学習をとおして、法律の大切さに気づき、さまざまな立場からの意見を聞いて、自分の考えを一層深めることができる。  
(思考・判断)
- 必要な情報を整理し、法律をつくり、理由や根拠を示しながら説明できる。  
(技能・表現)
- 法律をつくる学習をとおして、国民主権や法律の意義について理解している。  
(知識・理解)

### 6 視点

<子どもを視点として>

小学校で国会についての学習を子どもに聞くと、「国会議事堂を見学した」「三権分立ということばを知っている」などの答えが返ってくる。また、この9月の衆議院議員選挙によって国会議員や国会の運営に関心が高まっている。しかし、テレビ中継を見た感想からは一面的な発言が多く、国民の代表者が集まり法律をつくる場であるなど、国会がもつ本来の役割についての発言があまり見られない。

そこで、「仲中(仲尾台中)世論調査」を行い、子どもの感じている現代社会の諸問題について、その課題を明確にした上で解決策を考える。それを「法律」としてまとめることで主権者としての自覚をもたせていきたい。そして、次の「国会・選挙」の単元にむけて、意識を高めていきたい。

<材・方法・評価を視点として>

材として、「仲中世論調査」を用意する。この結果をもとに子どもとどのような内容の「法律」をつくるかを話し合う。また、導入として、身近な法律を取り上げ、ビデオで立法の手順や法律を巡る世の中の動きのようすを知り、子どもの活動の助けとしたい。

方法としては、「仲中世論調査」で子どもが「今の世の中でこんな風になるともっといい世の中になるのではないか」、「法律をつくらなければ解決しないような問題は何だろうか」を明らかにし、子どもの中で共通の課題意識をもった上で「法律」をつくる活動を行なう。

まず、子どもを5つのグループ(ここでは「政党」と呼ぶ)に分け、教師が「政党」ごとに法律をつくる立場を示し、その問題に対する解決となるような「法律案」をつくる活動を行う。そして、あらかじめ立場を分けることによって多角的な見方を育てていきたい。

次に、子どもは根拠を示しながら「法律案」を「政党」ごとに発表し合う。一方、発表された「法律案」について質疑応答する中で、さまざまな立場からの見方ができることに気がつく。そして最後に、どの「政党」の「法律案」がふさわしいか、立場にとらわれず自分の考えで判断して投票する。そのことで法律の意義や国会の在り方を理解し、主権者としての自覚が高まると考えている。

評価として、毎時間、子どもはアルバムシートへ自分の学習した内容や考えたことを記入し、単元の最後全体を見渡すことで、自分の考えの変化や深まりが意識できるようになる。

また、投票結果をもとに、どのような「法律」が支持されるのか、自分にとって必要なのかを考える。そして、自分なりにどのような人が国会議員としてふさわしいかについても関心を深めていき、次の「国会・選挙」の学習につなげていきたい。

7 単元計画 (9時間扱い)

時	学 習 活 動	材	方 法	評 価
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な法律について考える。</li> <li>・「仲中世論調査」に記入する。</li> </ul>	プリント (民法などの法律の一部)	「仲中世論調査」	アルバムシート
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「仲中世論調査」の結果から何についての「法律」をつくるかを定める。</li> <li>・国会についてのビデオを見る。</li> <li>・活動の手順を示し、「政党」を決める。</li> </ul>	「仲中世論調査」の結果 ビデオ 書籍 インターネットからの情報	ビデオ視聴	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに指示カードから立場と立法の視点について確認する。</li> <li>・ビデオを参考に「政党」の活動方針をたてる。</li> </ul>	指示カード ビデオ	「政党」ごとにグループで話し合い	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各「政党」で「法律案」を作成する。</li> </ul>	書籍 インターネットからの情報	調査 話し合い	
5				
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各「政党」で「法律案」を発表する。</li> <li>・他の「政党」の発表を聞いて、それぞれの「法律案」について考える。</li> </ul>	「法律案」	発表 話し合い ワークシート記入	
7				
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの「法律案」を検討して自分の考えで投票する。</li> </ul>	「法律案」 ワークシート	投票	アルバムシート 投票活動
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投票結果をもとに国民のための政治に大切なことは何であるか考える。</li> </ul>	「法律」 投票結果	発表	アルバムシート

## 8 本時目標

- それぞれの「政党」の立場から話し合いに積極的に参加しようとしている。 (関心・意欲・態度)
- それぞれの「政党」の立場から「法律案」への質問を考えることができる。 (思考・判断)
- 自分が見つけた「法律案」の内容を参加者にわかりやすいように発表する。 (技能・表現)

## 9 本時の展開

学 習 活 動	支 援
<p>○発表の準備をする。</p> <p>○政党1の「法律案」を提案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各条文をホワイトボードに提示。</li> <li>・ 各「政党」が質問を考える (作戦タイム：約2分)</li> <li>・ 各「政党」から質問をする。</li> <li>・ 提案「政党」からの回答。</li> </ul> <p>○政党2も同様</p> <p>○アルバムシートへの記入。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 質問できなかったこと</li> <li>・ もっと聞きたいこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発表者は自分の意見を理解してもらえよう心がけて発表することを確認する。</li> <li>・ よりよい法律をつくるために自分の立場を考えて質問し、話し合いに参加することを確認する。</li> <li>・ 話し合いからさまざまな意見をもつ人がいることに気づくよう進行する。</li> <li>・ 「政党」の立場から質問をするようにアドバイスする。</li> <li>・ 質問に答えられない場合、後日（投票する際に）回答することも認める。</li> <li>・ 投票の際の判断材料にするため、ワークシートを用意し、気づいたことや質問事項、回答をメモするようにアドバイスする。</li> <li>・ 自分の考えで投票をすることをふまえ、自分の考えや質問を記録するようにアドバイスする。</li> </ul>

## ☆仲中「世論調査」に答えよう！

⇒世論調査とは国民に様々な社会の出来事について、考え方・意見を聞く調査のこと

これから、みんなで「法律案」をつくります。この「法律案」には、15歳のみんなが「こんな世の中にしたい」という希望を持ち、だから「こんな法律が必要だ」という思いを込めてほしいと考えます。みんなは今までの評議会活動や普段の生活でも「みんなが納得し、幸せに感じられる」方法を考え、活動してきました。ここで、視野を広げて世の中全体のことについて考えて、「法律案」をつくってみよう。その第一歩、みんながどんな思いを持っているのか「世論調査」に答えてみましょう。

[1] みんなが生活しやすい世の中ってどんな世の中だろう。

[2] 君が気になっている社会問題はどんなことだろう。

[3] [2] のうち、君が法律をつくることで解決したいと一番思う問題はなにかな。

[4] 君はどんな法律をつくりたいかな。

# 単元づくりワークシート(公民的分野)

## 1 単元名

法律をつくろう～わたしたちの願いを込めて～

## 2 これまでの学び

- ・調べ学習の授業では調べ作業や発表に前向きに取り組めた。
- ・自分が関心ある社会事象をもとに人権について考えていた。
- ・公民的分野の学習に入り、時事問題への関心が高まっている。

## 3 子どものようす

- ・国会、国会議員にいろいろな疑問をもっている。
- ・手を挙げての発言が苦手なので身につけさせたい。
- ・衆議院議員選挙で国会、政治への関心が高まっている。

## 4 単元のねらい

- ・法律案をつくる学習をとおして、さまざまな立場から物事を考えられる。
- ・自分たちのつくった法律案を相手に理解してもらえるように、プレゼンテーションができるようになる。
- ・主権者としての自覚をもてるようにする。

## 5 単元で用意する材・方法・評価



